## 新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾の規模

- 緊急対応策第1弾(153億円)に加え、今年度予算の着実な執行と予備費2,715億円(一般会計2,295 億円、特別会計420億円)の活用により、**緊急対応策第2弾**として**4,308億円**の財政措置を講ずる。
- あわせて、資金繰り対策等に万全を期すため、日本政策金融公庫等に**総額1.6兆円**規模の金融措置を 講ずる。

## 1.財政措置:4,308億円

(1)感染拡大防止策と医療提供体制の整備:486億円

- ○保育所や介護施設等における感染拡大防止策(107億円) P C R 検査体制の強化(10億円)
- ○需給両面からの総合的なマスク対策(186億円)○医療提供体制の整備(133億円)
- ○治療薬等の開発加速(28億円)

<u>(2)学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応:2,463億円</u>

- ○保護者の休暇取得支援等(新たな助成金:1,556億円、個人向け緊急小口資金等の特例:207億円)
- ○放課後児童クラブ等の体制強化等(470億円) ○学校給食休止への対応(212億円)
- ○テレワーク等の推進(12億円)

(3)事業活動の縮小や雇用への対応:1,192億円

- ○雇用調整助成金の特例措置の拡大(374億円) ○強力な資金繰り対策(782億円)
- ○観光業への対応(36億円)

(4)事態の変化に即応した緊急措置等:168億円

- ○WHO等による感染国等への緊急支援に対する拠出(155億円)
- 2. 金融措置:1.6兆円規模
- ○セーフティネット貸付・保証(6,060億円) ○新型コロナウイルス感染症特別貸付(5,430億円)
- ○日本政策投資銀行等による大企業・中堅企業等への金融支援(2,040億円)
- ○国際協力銀行によるサプライチェーン確保等への金融支援(2,500億円) 等
- (注)第2弾の予備費2,715億円の内訳は、1. (1)346億円(うち一般会計346億円)、(2)1,409億円(同989億円)、(3)797億円(同797億円)、(4)163億円(同163億円)。